
























経過	入院日(手術前日)	手術当日	1日目	2日目	3日目	4~6日目	7日目	8~9日目	10日目	11~13日目	14日目	15日目	16~退院予定日(21日目)
月日	/	/	/	/	/	/ ~ /	/	/ ~ /	/	/ ~ /	/	/	/
退院基準	・創部の出血がない ・感染徴候がない												
達成目標	・術後経過に対して理解できる		・リハビリの必要性が理解でき、身の回りの事が自分でできる。感染徴候がない										・日常生活動作ができる
検査	・手術前日までに血液検査・レントゲン検査を行います  	・医師の指示にて血液検査、レントゲン検査を行います 				 			 				
処置		・手術後より血栓予防の機械をつけます 		・医師にてガーゼを除去しフィルムを貼ります ・(術後入ってきた場合、ドレーンや硬膜外チューブを抜きます)		・機械を外してからは血栓予防のストッキングまたは包帯をします (歩行できるようになったらなしになります)				・フィルムを除去します 			
薬剤(内服・点滴)	・服用中の薬を確認します (中止薬の有無も確認します)	・手術前より点滴を行います  ・手術後も抗生剤などの点滴を行います ・必要に応じて痛み止めを使います ・点滴にて持続的に痛み止めを行うことがあります	・医師の指示にて以前からの飲んでいた薬を順次再開します (抗血栓薬を開始します)			・血栓予防に抗血栓薬を内服していただきます (2週間程度) 							
食事	・常食です ・夕食後から、医師の指示にて食事、飲水に制限があります。 	・絶飲食です (手術後の状態にて水分のみ可となる事があります)	・食事再開です 										
安静度		・ベッド30度挙上、介助にて横向きができます 	・痛みの状況に応じて車椅子に乗れます ・リハビリの状況に応じて車椅子、歩行器、杖で活動できます  										
リハビリ	・リハビリにて術前の状態の確認があります		・リハビリをします 										
排泄		・手術後尿管が入ってきます	・痛みの状況に応じて尿管を抜きトイレへいけます										
清潔	・手術前にシャワーします 		・看護師が体を拭きます 	・主治医の許可が出ればシャワー浴できます (適宜看護しが方法の説明、介助を行います)									
説明同意	・入院についての説明をします ・血栓予防のため弾性ストッキングや足首の運動について説明します ・腓骨神経麻痺の内容、術後のリスクや予防法について説明します ・主治医から手術の説明があります ・麻酔科医師の診察があります ・病棟看護師、手術室看護師より手術の説明を行います ・各種同意書(手術、麻酔、輸血など)を看護師に提出してください ・ご不明な点は主治医、看護師にお尋ねください	・手術後主治医から説明があります  ・血栓予防のための足首の運動をしましょう 										・退院後の日常生活動作の説明・指導を行います 	

* 病名は現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくにしたがって変わり得ます。

* 入院期間は治療内容や現時点で予測されるもので、症状により変わります。